



平成 27 年 8 月 11 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 P A L T A C  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 木 村 清 隆  
(コード番号:8283 東証一部)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 室 長 嶋 田 政 治  
(TEL. 06-4793-1090)

## 伊東秀商事株式会社との合併（簡易合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社マツモトキヨシホールディングス（以下「マツモトキヨシホールディングス」といいます。）の連結子会社である伊東秀商事株式会社（以下「伊東秀商事」といいます。）との間で、以下のとおり合併（以下「本合併」といいます。）を行うことを決議し、同日付で合併契約を締結しましたのでお知らせいたします。なお本合併は、公正取引委員会への必要な手続きが完了した後に実施する予定です。

### 1. 本合併の目的

当社は、化粧品・日用品、一般用医薬品をフルラインで取り扱う中間流通業として、サプライチェーン全体の最適化・効率化により人々の豊かで快適な生活の実現に貢献することを目指し事業を展開しております。

こうしたなか、化粧品・日用品などの卸売事業を行う伊東秀商事と合併することで、同社で培われた事業資産・ノウハウの集約、及び中間流通段階における取扱高の増加により、さらなる生産性向上を実現できると判断したものです。

### 2. 本合併の要旨

#### (1) 当該合併の日程

取 締 役 会 決 議 日	平成 27 年 8 月 11 日
契 約 締 結 日	平成 27 年 8 月 11 日
実施予定日（効力発生日）	平成 27 年 10 月 1 日（予定）

※本合併は、当社においては会社法第796条第2項に定める簡易合併であり、合併契約の承認に関する株主総会の決議を経ることなく行います。

#### (2) 本合併の方式

本合併は、当社を存続会社、伊東秀商事を消滅会社とする吸収合併方式で行われ、伊東秀商事は平成27年10月1日の本合併の効力発生日をもって解散する予定です。

### (3) 本合併に係る割当ての内容

当社は本合併に際し、本合併の効力発生の直前における伊東秀商事の最終の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、その所有する伊東秀商事の普通株式1株につき、金416,700円を割当て交付します。

## 3. 本合併に係る割当ての内容の根拠等

### (1) 割当ての内容の根拠及び理由

当社は、当社の財務状況、資本効率などを総合的に勘案し、本合併に係る割当てに関し、金銭を交付する方法により実施することについて、伊東秀商事との間で協議した結果、合意に至ったものです。

当社は、本合併の割当て金額の公正性を確保するため、当社及び当社の親会社である株式会社メディopalホールディングス（同社のグループ会社を含む）並びに伊東秀商事及びマツモトキヨシホールディングス（同社のグループ会社を含む）から独立した第三者機関としてGCAサヴィアン株式会社（以下「GCAサヴィアン」と言います。）に株式価値の評価を依頼しました。

一方、伊東秀商事は、当社と同様に両当事者から独立した、当社が依頼した第三者機関とは別の第三者機関に株式価値の評価を依頼しております。

なお、当社及び伊東秀商事が依頼したそれぞれの第三者機関は、本合併に関して、記載すべき重要な利害関係は有していません。

当社及び伊東秀商事は、それぞれの第三者機関の算定結果を参考に、伊東秀商事の財務状況、将来見通し等の要因を総合的に勘案し、慎重に協議を重ねた結果、「本合併に係る割当ての内容」に記載の金額のとおり合意いたしました。

### (2) 算定に関する事項

株式評価に際しては、GCAサヴィアンは将来の事業活動の状況を評価に反映することが可能なディスカウント・キャッシュ・フロー法（以下「DCF法」といいます。）及び上場類似企業との比較による類似会社比較法を用いて、伊東秀商事の株式評価を行いました。上記手法において算定された1株当たりの株式価値の範囲は以下のとおりです。

採用手法	1株当たりの株式価値
DCF法	383,215円～455,788円
類似会社比較法	410,981円～451,865円

一方、伊東秀商事が依頼した第三者機関の同社の株式評価に際しては、将来の事業活動の状況を評価に反映するためDCF法を適用し、同社の株式価値評価を行いました。

4. 当該組織再編の当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社								
(1) 名 称	株式会社P A L T A C	伊東秀商事株式会社								
(2) 所 在 地	大阪府中央区本町橋2番46号	千葉県松戸市小金44番地								
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 木村 清隆	代表取締役社長 伊東 宏武								
(4) 事 業 内 容	化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業	化粧品・日用品卸売事業								
(5) 資 本 金	158億69百万円	10百万円								
(6) 設 立 年 月 日	昭和3年12月22日	平成16年9月1日								
(7) 発 行 済 株 式 数	63,553,485株	12,000株								
(8) 決 算 期	3月末日	3月末日								
(9) 従 業 員 数	(単体) 2,202名	(単体) 61名								
(10) 主 要 取 引 銀 行	三菱東京UFJ銀行、 みずほ銀行、三井住友銀行	銀行借入れはありません。								
(11) 大株主及び持株比率	株式会社メディパルホールディングス 50.12% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 3.89% NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE 15PCT TREATY ACCOUNT 3.26% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会 社(信託口) 3.02% NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE NVI01 2.12% Paltac 従業員持株会 2.04% 資産管理サービス信託銀行株式会社 (年金信託口) 1.86% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会 社(信託口9) 1.24% THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10 1.02% ライオン株式会社 0.95%	株式会社マツモトキヨシホールセール 100.00%								
(12) 当事会社間の関係	<table border="1"> <tr> <td>資 本 関 係</td> <td>資本関係はありません。</td> </tr> <tr> <td>人 的 関 係</td> <td>人的関係はありません。</td> </tr> <tr> <td>取 引 関 係</td> <td>取引関係はありません。</td> </tr> <tr> <td>関連当事者への 該 当 状 況</td> <td>該当はありません。</td> </tr> </table>		資 本 関 係	資本関係はありません。	人 的 関 係	人的関係はありません。	取 引 関 係	取引関係はありません。	関連当事者への 該 当 状 況	該当はありません。
資 本 関 係	資本関係はありません。									
人 的 関 係	人的関係はありません。									
取 引 関 係	取引関係はありません。									
関連当事者への 該 当 状 況	該当はありません。									

(13) 最近3年間の経営成績及び財政状態						
決算期	㈱PALTAC (単体)			伊東秀商事㈱ (単体)		
	平成25年 3月期	平成26年 3月期	平成27年 3月期	平成25年 3月期	平成26年 3月期	平成27年 3月期
純 資 産	125,756	132,427	143,395	3,634	3,872	4,165
総 資 産	302,851	325,189	318,128	7,541	10,109	8,355
1株当たり純資産(円)	1,978.85	2,083.86	2,256.50	302,847.27	322,741.73	347,146.54
売 上 高	785,833	831,899	821,074	38,148	41,585	41,487
営 業 利 益	9,201	10,216	10,420	286	355	390
経 常 利 益	14,880	15,779	16,332	319	402	434
当 期 純 利 益	8,397	9,185	10,268	188	238	266
1株当たり当期純利益(円)	144.41	144.54	161.59	15,714.36	19,885.15	22,167.52
1株当たり配当金(円)	42.00	43.00	45.00	-	-	-

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

#### 5. 当該組織再編後の状況

	吸収合併存続会社
(1) 名 称	株式会社PALTAC
(2) 所 在 地	大阪府中央区本町橋2番46号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 木村 清隆
(4) 事 業 内 容	化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業
(5) 資 本 金	158億69百万円
(6) 決 算 期	3月末日
(7) 純 資 産	現時点では確定しておりません。
(8) 総 資 産	現時点では確定しておりません。

#### 6. 会計処理の概要

本合併は企業結合に関する会計基準における取得の会計処理を適用する見込みであります。なお、本合併により発生するのれんの金額については、現時点では未定であります。当社業績に与える影響は軽微と見込んでおります。

#### 7. 今後の見通し

本合併による平成28年3月期の当社業績に与える影響は、軽微であると見込んでおります。今後の見通しについて公表すべき事項が生じた場合には、明らかになり次第お知らせいたします。

以 上